

## 特集1 みこしプロジェクト第2弾 “こだいらって”



### 小平に対するあなたのイメージは？

みこしプロジェクト第2弾の実行委員会は、発足最初の数ヶ月間いろいろ議論を重ねました。昨年のみこしにヤキイモを担ぎましたが、今年は何を担ごうか、議論の末にたどりついたのが地域資源への気付き、街にある魅力あるモノ・人の繋がりを掘り起こしていくというテーマでした。7月から9月までの3ヶ月連続ツアー、各回講師それぞれの切り口で小平の良さに気付いていただくこと、連続参加により参加者間のネットワーク化を図りたいという思いで、各講演のあとの“おしゃべりティータイム”を設けました。

◆第1回（7月4日）“気付かなかった住まわりの魅力発見” 西荻案内所 奥秋圭・垂矢ご夫妻

◆第2回（8月1日）“小平の観光資源の見つけ方” 帝京大学経済学部 大下茂教授

◆第3回（9月5日）“小平に住む留学生から見た小平のまち” 一橋大学国際学生宿舎寮生5名（ドイツ、インド、ベトナム、中国、ハンガリー）

毎回数十名の参加者を得て、アンケート自由記述では概ね好評でした。中には3回全てに参加された方も

数名おられ、「色々な視点から小平の魅力・地域資源に関する話が聞けて有意義であった」と感想を寄せてくれました。今回の第2弾ツアーシリーズでは、“住んでよし、訪ねてよしの小平”の魅力に改めて気付いた方も多かったようです。特に“えんたくん”という小さい段ボール製テーブルを囲んでの“おしゃべりティータイム”が評価されました。昨年のような参加者相互間の連携によるイベント実現まで至らなかったのは残念でした。第3弾では人と人とのつながりの結実を目指して更なる努力を重ねたいと思います。なお、昨年に引き続き小平市の後援の他、今年是有楽製菓（株）様ご協賛のブラックサンダーのお蔭でアンケートの回収率が非常に良かったことを付記します。

みこしプロジェクトは第3弾に向けてこの秋からまた実行委員を募集します。ご一緒に新しいテーマを探し出し、新たな市民活動に寄与できるようなイベントを来年も実施したいと思っていますので、是非ご参加ください。（担当：江口）

第1回



第2回



第3回



みこしプロジェクトは“**み**んなでかつぐ **こ**だいらのこれからの **し**みんかつどう”を象徴する事業です。

## 特集2 こだいら NPO ボランティアセミナー2015 成果発表会

6月の「大学生と市民活動の出会いの場」、夏の団体と学生の活動に続き、9月27日（日）に白梅学園大学において成果発表会が開催されました。

当日の全体進行を学生が行いました。前半は各市民活動団体に参加した学生達の体験発表、休憩を挟んで、学生・受入れ団体などで9名程度のグループを5つ作り、各グループで体験をシェアし、模造紙にまとめて発表しました。

「NPOは多様」「相手を聴いて自分で積極的に関わる」「考えて行動することが大事」などの学生たちの気付き事項



や、学生が体験してみてもの Before After など、どの立場の参加者にとっても興味深い内容でした。

その後、受入れ団体から「気付く場は大切」「学生のあふれる好奇心を感じた」など、また各大学の先生からは「(活動に受け入れていただいたのに) 学生からの連絡不足は申し訳ない」「学生は自分を変えるチャレンジの機会に」「和気藹々とした雰囲気での今回のセミナーを終えられた」などのコメントがありました。（担当：池田）



以上2つの事業は10月25日（日）NPO フェスタでもご紹介いたします。